

シネマティックカフェ in 武蔵野 Cinematic Café

Vol. 68 テーマ

建築、映画、美術、文学などに描かれた

縁もゆかりも・・・

ないところから始まる人と人の素敵なつながりについて語り合いませんか

日時

11月3日(火・祝) 14:00-15:30

会場：武蔵野プレイス 3F 市民活動情報コーナー

東京都武蔵野市境南町2丁目3-18

JR 中央線 / 西武多摩川線武蔵境駅南口徒歩1分

「縁もゆかりも」ないところから始まる人と人の素敵なつながりについての建築・映画・アート・文学などをご紹介の後、その意味について皆で話し合い、考えます。

結論は求めず気楽にお話しするひととき（アートカフェ）です。

（興味があるので知りたい / 聞くだけでいいので参加したいという方も歓迎です）

*武蔵野市内外の方、興味のある方ならどなたもご参加できます / 専門知識は不要です / 飲み物をご自由にお持ち下さい

本イベントは「市活縁日 2026」の一環として開催されます



メールフォーム

参加費 ¥100

事前予約制 / 定員 10 名 / 先着順受付 / 募集状況は詳細ページでご確認下さい
メールにて info@cinematicarchitecturetokyo.com までお申込み下さい



詳細情報

企画・主催 シネマティック・アーキテクチャ東京

CINEMATIC ARCHITECTURE OKYO

シネマティックカフェについて

シネマティックカフェは“異なるメディアを結びつけて考えてみると何か違う面白いものが見えてくるかもしれない”という考えで2019年から始まったトーク&ディスカッション。映画、アニメ、文学、マンガ、建築、都市、美術など複数ジャンルを超え、毎回変わるひとつのテーマ（話題）についてみんなで話し合い考えます。これまでのテーマは「光」「影」「沈黙」「記憶」「窓」「旅」「円」「旅」「BLUE（青）」「黄色」「旅」「鏡」「パンデミック」「雲」「明るい（もの・こと）」「共有する」「ウクライナ」「バルセロナとカタルーニャ」「1999年」「料理すること」「ケア」「月」「孤独」「ユートピアとディストピア」「マジックリアリズム」など

難しそうなことでも、多方向から見てみたり、重ね合わせたり、みんなの自由な解釈を大切にしながら話し合ってみると何か面白いものが見えてくるかもしれません。でも「結論や正解を求めるためではなく、話しの流れるままにまかせて・・・」という感じのサロンと勉強会が組み合わさったイメージです。ご参加には専門的知識、年齢などは一切不問。皆さんカジュアルにリラックスして楽しんでくださっています。分野外だけれど興味がある、視野を広げたり、今まで知らなかったことを知りたい方、もちろん、聞くだけでもいい、という方も歓迎です。ささやかですがお互いの新しい気づきとか、考えや感性を共有するためのひとときとなればと考えています。どうぞお気軽においでください

シネマティック・アーキテクチャ東京（CAT）とは

このシネマティック・カフェを企画主催しているシネマティック・アーキテクチャ東京（通称 CAT）は、映画・建築を中心に、アート・文学・哲学なども融合した手法を、これからの地域のまちづくりや、異なる表現方法の探求を目的に活動しています。「お金には変えられない何か大切な価値」を、建築や映画、美術、文学、アニメ、漫画、サブカル作品の魅力を楽しんだり、知や感性を共有しながら皆で一緒に考えていけたら、というコンセプトで上記のシネマティックカフェを含む小さなイベントを開催しています。

また一緒に話したり、学んだりするゆるいオフ会もあります。芸術や文化にご興味ある方なら年齢や国籍問わずどなたでもご参加歓迎です。ご興味のある方はシネマティックカフェにてお申し出ください。

シネマティック・アーキテクチャ東京 ウェブサイト

<http://cinematicarchitecturetokyo.com>

